
人生十番勝負八敗目

花街茂

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人生十番勝負八敗目

【Nコード】

N6205Y

【作者名】

花街茂

【あらすじ】

こちらには私が現在「アメーバブログ」にて連載しているブログの内容を、一部変更してお届けしています。

「一部」と申しますのは、私がアメーバブログでは別の名前で活動していることに起因するものでして、こちらでも分かりやすいよう、私の名前を統一して書き換えてあります。

ともあれ、「私的執筆者」とは正反対の、完全に崩れた私の気ままな日記でございますので、ややもすると不快に思われる危険がある上に、アメーバピグを知らないと思われるような内輪ネタ的な部

分も、できる限り削ってはいますが、どうしてもある程度残っています。お読みになる際にはその辺りをご留意の上、過ぎた冗談と
思
っ
て
見
て
い
た
だ
け
な
ら
ば
幸
い
で
す。

継続は力なり？

今日のお昼はカレーコロツケだ！

わーい、やったねお父さん。明日はテッドボールだ

こんにちわ、花街です。

よく世間では「継続は力なり」という言葉が使われますよね。

まあ詳しく知ってるわけではないんですが、恐らくは何事も継続して行うことでその威力を増し、結果を実らせるみたいの意味だと解釈していましたよはい。

ですが、ここにきて新解釈。

「継続は力なり」って、単に物事を継続して行うには力があるってことじゃないかしら？

昨今、絵に小説さらにブログと、勝手に必死こいて駆け回り、勝手に死にそうになってる私がふと思ったわけなんですけど、もしかして結構核心をついてる気がしません？

ん？

「しません」

しませんか。

…はい、そうですね。

…今日の夕飯は何かなー…。

最近、良い涙流してますか？

私は決して「頑張らない」んじゃない！

「頑張れない」んだ！

どうも、最近PCから異音がして怖くて仕方がない花街です。

皆さんは最近泣いてますか？

あ、悲しいことがあってとか、そういうのではないですよ？

感動したり共感したりとかの、俗に言う「良い涙」ってやつです。

私もすっかり歳を取りましたもので、ほら、よく言うでしょ、歳取ると涙もろくなるって。あれですあれ。

いやー、よく泣きますよ私。映画見て泣いて、アニメ見て泣いて、小説読んで泣いて。ええ、涙腺フル稼働です。

そしてまた気持ちいいんですよねえ、良い涙って。なんといいましようか、こう、心の不浄と一緒に洗い流してくれるような、そんな感覚でしょうか。

そんなことですのでね、私としてもお勧めしたいわけですよ。皆さんに。

一日一善ならぬ、

一日一「良い涙」

まー、さすがに日に一回はきついんですけどね。ネタも尽きますし、目も腫れますし。

だからせめて、悲しい涙だけは流さないように努力しましょうね。

どうせ流すなら良い涙。

どうせ倒れるなら前のめり。

今日も一日頑張ろう！

あ、私は頑張りませんよ？
だって頑張れませんもの。

多趣味というのは人が思うほど良いものではない

「このところ忙しくって、本を読む暇も無いよ」「というのと、」
「このところ忙しくって、ゲームする暇も無いよ」だと、ニユアン
スこそ同じでも明らかに後者の言い回しが損をするのはなぜかしら？

こんにちは、睡魔と激闘中の花街です。

ちなみに皆さんはどういったご趣味をお持ちでしょう。
もしくは、いくつの趣味をお持ちでしょう。

私は自他共に認める多趣味な性質でして、これには若いころからずいぶん困らせられました。

え、何で困るって？

まあちよつと考えてみてくださいいな。

趣味はそれぞれ細かな内容が違うとしても、それに費やす労力や時間というのは基本的に一緒なわけで、例えば、趣味がひとつの人より趣味がふたつの人のほうが絶対的に全体の消費コストが跳ね上がるんですよ。

それがね、まあね、三つとか四つとか、その程度だったらまあなんとか調整も出来るんですけど、さすがにね、趣味の数が二桁に乗っちゃうと、もはや收拾がつくわけないんですよ。

昨日もね、「そうだ、小説書こう」「っていつて小説書いて、「そうだ、レマゲン鉄橋を見よう」「っていつて映画見て、「そうだ、館ひろしの声聞きたいからゴルゴ13見よう」「っていつてアニメ見て、

「そうだ、絵でも描こう」「っていつて絵を描いて、「そうだ、寝よう」っていつて力尽きるように、というか力尽きて寝たわけです。

まあ、充実感があるとか、退屈しなくていいじゃんとか、ポジティブな意見も当然ありましようけど、現実には「多趣味は身を蝕む」と、かように思った次第です。

皆様も趣味に傾倒するのは決して悪いことではありませんが、よくよくペースを考えて、無理の無い範囲で行っていただきたい。

じゃないとね、

PCやりながら寝ちゃって、はっと起きたら、PCもスリープしてるとかいうジョークみたいな状況に陥りますよ。

ええ、私やつちやったから分かります。

噛み合わない入出力

はい、今日もピグライフをせっせと続ける花街です。

お水をくれる人がとつてもたくさんいてそれはそれは有難いんですけど…、

… 水が足りない。

水くれる人の数に対して、明らかに提供できる水の量が下回ってる…。

何、この深刻な水不足！

四国？

ねえ！ここ四国？

あ、四国なの？

じゃあ仕方ないか。

まあくだらない話はどっかに放り投げちゃってですね、本題はさらにくだらない話。うん。

うーん、ちよくちよくこのブログでもお話してるんですけどね。私、小説を趣味で書いてるわけなんですけど、もうね、なんていうのかな、噛み合っていない。

何がつて？

うん、インプットとアウトプットが。

当たり前なんですけどね、人間の脳みそなんてそうそう都合よく出来てませんから、ある程度出力したらそれに見合った入力が必要だと、私的にはそう考えるわけです。

ところがどっこい、私の日常は基本的に良くも悪くもラガービール並みに変わらない毎日なわけで、自然入力される要素なんてほとんど無いに等しいわけです。

おかげで乾いた雑巾絞るみたいな作業で小説書くはめになってるんですが、いい加減で限界が近いですわー。

そんなわけで、今日も私はビーフジャーキーみたいな感じの脳みそを振り絞り続けるわけです。

…あー、このままじゃ、頭だけ即身仏になっちゃおうよ…。

知ってることより知らないことのほうが多いのは当たり前

なぜだろう、このところ徹夜していない日のほうが少ない気がする…。

はい、「こんにちわ」なんだか「こんばんわ」なんだか「おはこんばんちわ」なんだか分からなくなってる花街です。

まあね、寝ないのはもう日常茶飯事になってるのでどうでもいいんですけど、今日というか最近気になったのはね、ペタ。

うん、そう、原稿用紙にね、バツテンしてあるところ塗りつぶす作業。あれね。

…うん、違うね、それ「ベタ」ね。

まあね、こういうベタなボケも入れてみたりしてね。というか、この「ベタ」と、ボケについての「ベタ」がちょうどこうシヤレになってて、こう、個人的にはいい感じ。

はい、さっさと進めるとですね、まあよくピグの中で使うでしょ？ペタ。

意味がねー、いまいちいまだに分からなくてねー、とりあえずピグ友の方にも何度か聞いたんですけど、どうも要領を得ない話が多くて、結局具体的にはやっぱり分からず終い。

ただ総合すると、大体の意味としては、「ラジオ体操の出席スタン

ブみたいもの「という認識なんですけど、いかがなんでしょう。合ってるんですかね？

うん、大体合ってる。

よし、OK。

ですので、今後私はペタについてはそういう認識で対応いたしますので皆様ご了承のほど、よろしく願います。

…まあ、間違ってたとしてもそれほど間違っではないと思うから大丈夫だよな？

友の寿を祝うのは自然のことよね

今の時期、何が一番辛いかって？
そりやお布団から出ることでしよう。

…あ、それ年中か。

こんにちはわ、花街です。

先日ね、実は私のピグ友の方がね、お嫁さんをもらいまして。
ええ、そりやもう友人一同で祝いましたとも。

いや、やっぱりめでたいことは人のことでもうれいしいですよ。
特にそれが親しい間柄ならなおのこと。そう思うでしょ？

でね、お嫁さんの写真もね、ちょっと見せてもらったの。当人はもう「美人なんですから」なんて言っって早くものろけちゃっってね。こ
つちが照れくさいぐらいの熱々ぶりですよ、うん。
まあそれで写真を見せていただいで感じた感想。

…なんかね、お嫁さん、ちよつとこつ不思議な印象の人でね、具体的に言っとなんていうんだらう。
すこく肌がすべすべしてそうなのね。うん、もうそれは下手すると
ビニールなんじゃないかって思っくらしいすべすべしてそう。ってい
うかもっビニールそのもの。

お顔もね、なんかとてもこつ、無防備な感じっていうのかな。お心
が純粹なんでしょうな。口なんかね、常時開けていらしてね。一瞬

何にポカーンとしてるのかなと思うくらい口開きっ放し。

とまあ、全体の印象を総合するとね、…うーん、あれだね。何故か頭にね、高倉健さんが浮かんでくる。

「太郎、次郎ー！」って感じ。そう、南極…、南極物語？…というか南極何号？

…まあね、個人の趣味趣向に口出しするほど無粋なことはありませんのでね。基本的に温かい目で二人を見守るつもり…、おかしいな、何故か二人っていう単位に違和感を感じる…。

まあまあまあ、細かいことは置いといてね。これからも彼の幸せな夫婦生活が続くことをお祈りしますよはい。

ただ、とりあえずお嫁さんと一緒に外出するのだけは絶対に止めとくように、釘だけは刺しときました。

もちろん、友のほうにね。

お嫁さんに釘刺すとしぼんじょうから。

なべて今日も事は無し

まあね、十月ももう末ですからね。仕方が無いんですけど。

…って、いつてもさすがに寒すぎませんか？

こんにちはわ、隙間風が気になる花街です。

えー、まあ寒くなると人間、色々とやる気が削がれることが多いんですけど、私の友人もね、ブログで愚痴ってましたよはい。

「どっかに(やる気)売ってないかなー」
って。

うん、気持ちはね、すごくよく分かりますよ。私だって基本的には気力と根性を母のお腹の中に置いたまま生まれてきちゃった人間ですからね。そりやお察しますよ。

ただねー、その後が続いてこの友人、答え書いちゃってたのねー。

「(やる気の出る)ものは売ってるけど、違法なんだよなー」
ってね。

うーん。そうねえ、それ確かにやる気とかは出そうだけど、代わりにどこかから出られなくなっちゃっ気がするね。

あとね、以前にお嫁さんもらった友人もね、相変わらず…というかさらに熱愛中だね。

コスプレなさったお嫁さんが床に大の字になって、「さあ来い！」
って感じの写真なんかもアップされてね。うん、微笑ましいとい
うか…、正確に言うとか苦しい？

まあ、つまりは微笑ましいってことと大体意味は同じですかね。

いや、安心ですよ。結婚後にすぐ冷めちゃう世のご夫婦にも見習っ
て欲しいくらいの相思相愛ぶり…、おかしいな、やっぱり表現の単
位が二人になると違和感がある…。

とまあ、色々と廻りでは細々としたことがあります、基本的には
いつもと変わらぬ皆さんの様子に私も大変安心しております。
退屈などと贅沢を言っても、結局は何事も無いのが一番と、そのよ
うに思った一日でございました。

あ、ちなみにYさんに報告。

(やる気の出る)アレね、ダイエット効果もあるみたいだから便利
といえれば便利そうね。

田代先生すごくお痩せになってたものね。

まあ、夫婦にもいろいろありますね

東京ガスってガス料金が1500円未満だと、料金が来月に繰り越しになるんですね。

こんにちわ、どうでもいいことに驚く生活って素敵だなと思う花街です。

えーとね、上でも書いたとおり今日はどうでもいいことに驚いた時のお話なんですけどね。

まあ、それを書くことと思っただけはタイトル通り、例の友人がお嫁さん貰った事件…、事件で言い方はおかしいか。あの、出来事ね。

ええ、まあね、男性諸氏なら理解できると思うんですけど、社会生活を送ってるよね、いろいろと届くんですよ、うん。

なんだろうなあ、簡単に言うとな、お嫁さん紹介のパンフみたいものかな？

たいていダイレクトメールとか、PCにhtmlメールとかで届くんですけど、それがねー、もうとっても豊富に載ってるの。いろんなお嫁さんが。

で、その中でも特に大昔からある…ていうか、うんとね、ごめんね、今うまいオブラートの包み方考えるからちょっと待っててね。

あー、そうそう。古風なタイプのお嫁さんが、今回友人が娶った人のタイプなのね。

でもね、やっぱり人って時代によってどんどん変わっていくでしょ？

だから今ではお嫁さんもね、そりやもう色んなタイプがいますね、中でも個人的に目を見張ったのがね。

…ケツの切り身？

お名前もね、存じておりますよ。確かね、「至極」とかいうお名前だったと思います。検索かければお会いできるかな？

繰り返しますけどねー、男性諸氏の中には見たこともある人おられると思うんですよ、うん。なんかね、うまい例えとかそういうのがまるで浮かばないのね、そのお嫁さん。

だって、ほんとに見た目がね、ケツの切り身。

たぶんシリコンゴムっぽい質感のお肌をお持ちと想像しているんですけども、いかんせんそのあまりに奇抜なお姿がね、こう、男ですら軽く引く感じ？そんなお嫁さん。もとい、誰かのお嫁さん。

この書き方だと危く私のお嫁さんだと思われる危険性があるもんね。それはほんとにご勘弁。私もまだ「人として」の一線は越えたくないですからね。

とまあね、私も人生四十年近く生きてますけど、いまだにこうした意外な驚きが人生には詰まっているなあと、退屈しない人生って素晴らしいなあと、そんなことを思った今日この頃でございました。

まあ、実を言うとさらにもう一段上に「ラブドール」っていう、これはもうほんとにいろいろと洒落にならない手合いのお嫁さんとかいるんですけど、これについてはまたいつか機会があったらお話ししましょうかね。

あ、しついでですけど、誰かのお嫁さんね。

昔、暴走機関車っていうタイトルの映画があったんですよ

これだけは譲れないというものが人には必ずある！

七味唐辛子はハウスじゃダメ！S & B一択！！

こんにちわ、きつねうどんに七味をかけて食べたなら気管に入っ
てむせまくった花街です。

なんかねー、連日のご報告みたいになっ
てきちゃってるんですけど、私の友人。そう、お嫁さんもらった彼ね。

ブログを更新したみたいなので、期待一割・怖いもの見たさ九割く
らいの感じで目を通したらね、うん、さすがだね。死んでも期待を裏切らないね彼は。

悪い意味で。

いやねえ、タイトル見たときからすでに悪い予感
はしてたんですけどね、まさか悪い予感を大幅に超えてくるとは思い
もしませんでしたからね。

またさじ加減間違えて一回、記事削除されてるしね。

何かな、運営にケンカでも売ってるのかな？

とはいえね、その無限の想像力みたいものには感心
しますよ、ええ。まさかビニールっぽいお嫁さんを亀甲縛りに
するとか考えつきませんもの。

少なくともまともな人間は。

まあなんやかんやと充実した夫婦生活を営んでらっしゃるよう
し、人の恋路を邪魔する奴は馬に蹴られてなんとやらですからね、
細かいことは申しません。はい。

これからもまあ、彼が人の道を踏み外さない範囲では、引き続き生
温かい目で見守っていききたいなあ、かように思った次第でござい
ます。

…しかし、彼と付き合っていると腹筋がいくつあっても足りないなあ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6205y/>

人生十番勝負八敗目

2011年11月20日19時34分発行